

仮称) 動物愛護センター整備の進捗状況等について

1 整備事業概要

- (1) 整備予定地
中央区北 22 条西 15 丁目
(現在は北海道脳神経外科記念病院職員駐車場として使用中)
- (2) 施設規模
敷地面積：約 2,000 m² 延床面積：約 1,000 m²
- (3) 機能
八軒本所の事務管理機能と福移支所の動物保護管理機能を、新センターに集約

2 事業スケジュール

令和2年度	基本設計
令和3年度	地質調査・埋葬文化財試掘調査完了 実施設計(令和4年3月末完了見込)
令和4年夏頃	着工予定
令和5年秋頃	竣工・供用開始予定

3 現センターから拡充する設備・機能(予定)

- (1) 収容能力の強化 犬約 15 頭、成猫約 50 匹、子猫約 30 匹
- (2) 屋内運動場、猫用プレイルーム、トリミング室を設置
- (3) 教育・交流の場として用いる多目的ホールを設置
- (4) 環境に配慮し、市有施設として初となる ZEB[※] ready の認証を受ける。

※ Zero Energy Building の略

ZEB ready はエネルギー消費量を基準量から 50%以上削減した建造物を指す。

4 新センターの名称・愛称の決定方法等について(予定)

- (1) 名称について
札幌市動物管理センターが決定する。
- (2) 愛称について
一般市民を対象に公募(令和5年春頃に実施予定)